

立川市老連

第149号

会員数 5,313 人 (令和5年4月1日現在) 9 地区 78 クラブ

立川市老人クラブ連合会広報部
発行責任者 村本 慎治
〒190-0023
立川市柴崎町 5-11-26
立川市柴崎福祉会館内
電話 042-523-4012
042-521-3733 (直通)
制作・印刷 株式会社ニチコミ
電話 03-5718-3900
<http://www.nichicomi.com>

華やかに、華麗に、 シニア健康フェスタ

女性部長代行 小松崎信子 (東明和会)



チームの息がピッタリ合いました



清々しい笑顔で一枚

平成28年12月13日、第1回のシニア健康フェスタが東京都体育館で開催されました。令和2年度と3年度は、コロナ禍のため第3ブロックだけの開催となりましたが、他の年度は、全て東老連全体で開催されてきました。

令和5年度は、11月21日(火)武蔵野の森総合スポーツプラザで開催されました。演目は令和5年度のレクダンス練習曲『浅草人情』『南国土佐を後にして』のほか、エアロビクスでは、『銀座カンカン娘』『カモナ・マイ・ハウス』『マッケンサンバ』『365歩のマーチ』『恋の季節』がありました。皆、華やかに、華麗に、見事な踊りでした。

参加クラブ 地区 演目 ※エ：エアロビクスを示す

中央ブロック 中央区、港区、新宿区

『浅草人情』『南国土佐を後にして』

城東ブロック

墨田区、江東区、足立区、葛飾区

城西ブロック

『浅草人情』『東京スカイツリー音頭』
中野区、杉並区、豊島区、板橋区、練馬区

城南ブロック

『南国土佐を後にして』『エ・銀座カンカン娘』
品川区、目黒区、大田区、世田谷区、渋谷区

城北ブロック

『パラダイス東京』『南国土佐を後にして』
台東区、北区、荒川区

第1ブロック

『パラダイス東京』『エ・カモナ・マイ・ハウス』
青梅市、福生市、羽村市、あきる野市、瑞穂町、日の出町

第2ブロック

『浅草人情』『人生いろいろ』
町田市、日野市、多摩市、稲城市

第3ブロック

『人生いろいろ』『エ・マッケンサンバ2』
立川市11名、昭島市15名、国分寺市16名、
国立市15名、武蔵村山市12名、合計69名
『おけさ恋唄』『エ・365歩のマーチ』

第4ブロック

三鷹市、府中市、調布市、小金井市、狛江市
『浅草人情』『南国土佐を後にして』

第5ブロック

小平市、東村山市、西東京市、東大和市、
清瀬市、東久留米市
『みどりの地平線』『エ・恋の季節』

立老連のスタッフ6名

村本 慎治 (立老連会長)、土方喜代子 (立老連副会長)、
菅井志げ子 (立老連副会長)、市川 利夫 (立老連副会長)、
大川 順子 (元女性部)、古谷 教俊 (事務局長)。

立老連の踊り手11名

小松崎信子 (立老連曙地区代表理事)、清水 節子 (四番組長
寿会会長)、中村 紀子 (東友明朗会会長)、窪田ヨシ江 (東友
明朗会)、宮下 春美 (南親ことぶき会)、梅林アヤ子 (柴一長
寿会)、峯岸 豊子 (東富士見会)、鏑本 雅子 (天寿会)、
久保美恵子 (グリーンスマイルクラブ)、岡本 康彦 (立老連
副会長)、井上 靖雄 (立老連広報部長)。

立老連創立60周年を祝う

立老連の結成

立老連 会長 村本 慎治

戦後、戦争に行かなかった40歳ぐらいの世代が中心になって国土の再建に奔走した。それから15年、昭和35年ごろには『もはや戦後ではない』

と言われ、日本は高度成長を謳歌する時代となった。当時、企業の定年は55歳だったことから、再建に奔走した人々が老後の人生を迎える時期となり、各地に老人クラブを結成し活動を始めた。そして、昭和38年に制定された『老人福祉法』が追い風となって老人クラブが急増するに至った。

立老連の創立は昭和39年5月なので、それ以前に、立川市では昭和36年1月に錦亀会、12月に東富士見会、西富士見会、昭和37年3月に松友長寿会、万年青クラブ、高昇長寿会、5月に仲和寿会、8月に松鶴会、11月に羽衣松寿会、昭和38年3月に協成長寿会、4月に錦五友之会、8月に高松千歳会、11月に東友明朗会、延命会の14クラブが結成された。

一方、砂川町では昭和39年2月に東栄長寿会、3月に九重会、4月に松寿会の3クラブが結成された。昭和38年5月には、立川市と砂川町は合併

し、新しい立川市となった。これにもない、翌昭和39年5月1日に既存の17クラブが集まり立老連（立川市老人クラブ連合会）が誕生するに至った。このため今年の5月で創立60年を迎えることになった。11月15日（金）には、祝賀会を開催すると同時に記念誌も発行することにした。

この10年間の活動で最大の試練は、コロナ禍で、記念誌にくわしく掲載する。また、立老連だけの問題ではないが、会員の減少は深刻で今後の取り組み等についても記念誌に掲載する。

創立60周年記念祝賀会

祝賀会実行委員長 市川 利夫

令和5年8月10日（木）、第1回の祝賀会実行委員会が開催され、11名の委員が決定し、祝賀会の実施方法について検討した。

開催日 令和6年11月15日（金）

会場 ホテルエミシア

招待者 国会議員、都議会議員、市長、市議会議員、東老連会長、自治連会長、社会福祉協議会会長ほか。立老連関係78名の理事ほか。

※アトラクション実施予定

創立60周年記念誌の発行

記念誌実行委員長 井上 靖雄

8月10日第1回の記念誌実行委員会が開催され、10名の委員の中からパソコン堪能な7名が担当委員に選ばれた。7名は、岡本康彦副会長、松澤廣明会計、渡辺修一会計監査、井上靖雄広報部長（実行委員長）、宮本直樹社会奉仕部長、浅原千春富士見地区代表理事、橋本泰正柴崎地区代表理事の各氏である。

8月から9月にかけて、編集方針を決定し、各委員の担当分野を決定した。10月3日（火）の理事会で8名の部長、9名の地区代表理事、7名の担当委員に執筆依頼を配付した。原稿締め切りが12月22日（金）だったことから、7名の担当委員にとって年末年始は超多忙となった。7名の委員間で添付ファイルが飛び交い、令和6年1月29日（月）に至り、ニチコミの担当者を交え原稿の最終確認を行った。今後、3回の校正会議を経て9月には印刷となる。そして、11月15日の祝賀会で記念誌は配付される。

クラブ紹介

町会と連携して

むつみ会 会長 堤 薫（柴崎地区）

本会は、旧奥多摩街道を挟んでいます。

で、柴崎町一丁目の南側と北側の一部を含む町会「しばさき会・会員数269世帯」の地域に居住する98名の会員を擁し、公会堂を拠点として社会奉仕、健康活動、生きがいを高める諸活動を行っています。

役員会は、立老連の理事会が開催された週の木曜日に行い、席上会長がその報告説明を行った後、引き続き事業計画に基づき協議し、各種の事業を実施しています。

社会奉仕活動

特に資源回収事業は年6回（本会・町会・子ども会が2カ月ごとに担当）行い、その都度、お互いが協力し合って毎回40名を超える参加者があります。そのうち、絶えず4名が自主的に車両を提供して、各家庭の戸口に行き資源ゴミを積み込み公会堂へ運搬してくれるので、みんなで新聞紙・アルミ缶・段ボール等6種類に分別した後、指定業者に回収してもらって

年末年始には、地域で夜間の防災・防犯パトロールが行われるので、本会の会員有志が積極的に参加して、住民の安全安心を呼び掛けています。

四季折々には、花々の苗木をプランターに植えて、公会堂周辺に飾り、地域住民に憩いと潤いを感じ取っていただいております。

健康を進める活動

グラウンド・ゴルフの練習を4月から8カ月間にわたり、毎週水曜日に近くの広場で落ち葉や枯れ枝の清掃を行った後、2組に分かれ立老連の大会を目指して試合形式で行い、プレー中は冗談を言い合ったり、仲間をけん制したり、ホールインワンを出すとグータッチ等をして楽しみながら練習に励んでいます。

生きがいを高める活動

コロナ禍では中止していましたが、10月には誕生祭を復活させました。はじめに参加者が唱歌と歌

謡曲の合唱をして、続いて記念品を贈呈し、席上各自近況を話し合うなど、昔話に花を咲かせながら、ビンゴゲームとカラオケに興じ楽しいひとときを過ごしました。なお、当日参加できない方には、役員が手分けして記念品を届けました。

また、新年会も4年ぶりに開催したところ、多くの方が参加しました。ここでも会食歓談後、ビンゴゲーム、カラオケ等に興じて、盛会裏に散会しました。

以上、主な活動状況を記載しましたが、会を運営していく上での課題として「仲間づくり」をより一層、推進していく必要があります。会員増加が見込み難い中、いかにして仲間の輪を広げていくかが問われます。



資源回収の様子

クラブ紹介

金蘭会の設立

金蘭会 会長 村本 慎治（羽衣地区）



揃いの着物で笑顔

を走っています。金蘭会は、1番（南武線の西側）から2番～10番（南武線の東側）の範囲が加入対象になっています。

金蘭会の会員と活動

令和5年度の補助金申請時の金蘭会会員数は49名で、女性27名、男性22名、平均年齢は82歳と高齢者大勢のクラブです。立老連理事会の資料を参考に『毎月便り』を作成し、役員会で確認して全会員に届けています。

1999年（平成11年）、羽衣町3丁目自治会が創立30周年を迎えた際、老人クラブを結成しようという話になりました。検討を重ね、翌平成12年、老人クラブ金蘭会（強い絆で結ばれた仲間）という名称で活動を開始した。ただちに立老連に加入申請を行い、6月の理事会で入会が認められました。

金蘭会の地域

羽衣町3丁目は、1番から29番で構成されており、東側は国立市富士見台、西側は錦町4丁目、南側は国立市青柳、北側は羽衣町2丁目に隣接し、JR南武線が真ん中

羽衣地域では、羽衣中央会館での『健康フェア』『文化祭』『芸能祭』、小学校校庭での『防災訓練』『町民運動会』、各町内での『祭礼』『盆踊り』、春秋の全国交通安全運動での、安協とともに『交通安全立ち番』等々の行事に金蘭会会員は参加しています。

社会奉仕活動では、毎月第1日曜日にリサイクル活動を自治会とともに実施、毎月第2日曜日に羽衣南公園の清掃と整理。なお、2年ほど前から花壇をつくり手入れ

をしています。

健康づくりの一環として神代植物園と深大寺、高幡不動、昭和記念公園を訪れています。

友愛活動は高齢者が多いので、お互いに声をかけを電話で行い安否確認をしています。

自治会館での活動として『お茶会』『手芸づくり』『輪投げ練習』『踊り練習』をしています。

残念なことは、設立以来続けてきた地域発着の1泊バス旅行が、コロナ禍のため令和2年で中止となり、以来3年間もブランクをつくったことです。

金蘭会の今後の活動

会員が健康に過ごせるように『健康作りと介護予防』の活動に力を入れるとともに、中止になっている『1泊旅行』の再開と『会員の維持』に全力で取り組んでまいります。



善光寺詣りへ行きました



クラブ旅行記

富士見地区秋の一泊旅行 いわき湯本温泉

富士見地区代表理事 浅原 千春

富士見地区では、秋（11月）に1泊旅行、春（3月）に日帰り旅行を実施しています。コロナ禍のため、令和2年春の日帰り旅行から令和4年春の日帰り旅行まで中止となりましたが、令和4年11月4日～5日の諏訪大社・松本城の旅行に38名が参加して再開されました。令和5年3月15日（水）の東京五輪レガシーを巡る旅には、70名もの参加がありました。

令和5年12月14日（木）～15日（金）の日程で、いわき湯本温泉の旅に28名の参加者がありました。当初、11月開催の予定でしたが、バス会社等の手配が遅れたため師走の開催（忘年会旅行）になつてしまいました。

12月14日富士見地区を出発、国道16号線の入間ICから圏央道に入り、つくばIC近くで『和食御膳』の昼食を取りました。昼食後、常磐道を走行し、いわき湯本ICで降り、『柏屋まんじゅう』店で試食・買い物をしました。

その後、真言宗智山派、普堤山

願成寺の国宝『白水阿弥陀堂』を見学しました。阿弥陀堂は、平安時代の1160年（永暦元年）、徳姫という女性の発願によって建立されたと言われています。堂内には、『阿弥陀三尊』『持国天像』『多聞天像』が安置されています。また、境内は浄土庭園となっており、平安時代が再現されています。しかし、令和5年9月8日、台風13号による線状降水帯のため近くの夏井川の支流が氾濫、白水阿弥陀堂、浄土庭園が大きな被害を受けてしまいました。このため復旧工事に追われていました。

夜は常磐ハワイアンセンターの近くにある、いわき湯本温泉『浜とく』に宿泊しました。偶然ですが、諏訪神社の氏子総代会の一行が12月11日～12日に宿泊していました。大宴会となり、カラオケと富士見地区月例会の恒例『レクダンス』を皆で踊りました。

2日目は、まず、美空ひばりの歌『みだれ髪』で有名になった『塩屋崎灯台』に寄りました。そこに

は美空ひばりの記念碑があり、近付くと『みだれ髪』のメロディーが流れました。

その後、いわきマリンタワーの地上60mの展望台に登りました。太平洋が一望でき、塩屋崎岬灯台、眼下には小名浜港が見えました。

最後に小名浜で昼食を取り、小名浜港にある『いわき・ら・ら・ミュウ（海産物販売）』に寄り、買い物をして帰途につきました。常磐道・圏央道を走り、時刻どおり、17時30分、立川に帰着しました。例年に比べ参加者は少なかったですが、9クラブの会員が一夜をともし、唄って踊って話し合ったことは大事なことで、富士見地区の結束が一段と強まったように感じました。会員の減少が続き、会員増強が叫ばれる中、地区活動の重要性がますます高まっています。



白水阿弥陀堂前での記念写真

ふれあい作品展

147点の見事な作品

文化部長 香川 能教



- ★書部門 5点 出展者5名
- ★絵画部門 57点 出展者49名
- ★写真部門 14点 出展者12名
- ★造形部門 66点 出展者47名
- ★文芸部門 5点 出展者3名

令和6年1月22日(月)～26日(金)、柴崎福祉会館にてふれあい作品展が開催されました。ふれあい作品展とふれあい演芸会は、立川市からの受託事業(高齢者文化祭事業)で、立老連文化部が担当しています。令和2年1月、コロナ禍のためほとんどの行事が中止となる中で、ふれあい作品展だけは文化部の尽力によって開催されました。以後、ふれあい作品展は、コロナ禍でも休まずに開催されてきました。本年は、コロナ対策の制限なしでの通常開催となりました。

作品出点数、出展者数もコロナ以前に戻ったようです。特に出点数は、令和4年度の81点から66点増加、147点が集まりました。いずれも見事な作品ばかりです!

流木で創作された中樞氏の作品『さよなら卯年クン今日は』。卯年クンの流木は、うさぎや竜に見えるから不思議です。片桐氏の作品『世界の旅絵日記』も素敵なお作品でした。このほか絵画展に応募すれば、入選しそうな作品が何点も見られました。

作品展に応募してくださった、立老連会員の皆様、芸術を愛する立川市民の皆様、誠にありがとうございました。作品の内訳は次のとおりです。



裏方の仕事も大切です

東京都老人クラブ大会表彰

12団体2名が受賞

令和5年12月7日(木) 文京区のシビックホールで東京都老人クラブ大会が開催され、立老連関係では次のとおり団体・個人が表彰されました。なお、東老連のクラブ数は、2937クラブです。

(広報部)

受賞者一覧

優良老人クラブ表彰(96クラブ)

コープ西国立元気クラブ(羽衣地区)

会長 松澤 廣明

東富士見会(富士見地区)

会長 井上 靖雄

老人クラブ育成成功労者(137名)

高橋 昭治 (立老連総務部長)

老人クラブ育成者指導功労者(14名)

土方喜代子 (立老連副会長)

連合会会員増強賞(6団体)

立川市老人クラブ連合会

(会長 村本 慎治)

老人クラブ会員増強賞(192団体)

単純に10名以上増やしたクラブが対象。

万寿美会(富士見地区)

会長 浅原 千春 15名増

明倫長寿会(砂川西部地区)

会長 中川 寛 11名増

シニアひまわり会(砂川西部地区)

会長 北村 宣司 新設

けやき会(砂川東部地区)

会長 佐藤 升 再開

清和会(曙地区)

会長 中澤とし枝 11名増

すずかけの会(砂川東部地区)

会長 前田 忠 10名増

錦五友之会(錦地区)

会長 戸所 辰雄 10名増

活動賞・健康作り部門(7団体)

東栄長寿会(栄地区)

会長 南部 忠彦

活動賞・ボランティア部門(10団体)

羽住睦会(羽衣地区)

会長 佐藤 俊夫

立老連会員増強活動にて表彰

4団体の増強活動

が結実

令和5年10月3日(火)の理事会で左記のクラブが表彰されました。立老連の会員増強活動表彰は、増やした会員数から減った会員数を差し引き、純粋に5名以上増やしたクラブを表彰する。(広報部)

すずかけの会(砂川東部地区)

会長 前田 忠 9名増

錦五友之会(錦地区)

会長 戸所 辰雄 8名増

東富士見会(富士見地区)

会長 井上 靖雄 5名増

錦西寿会(錦地区)

会長 原島 祥行 5名増

高橋佳子先生退任

21年間、ご指導ありがとうございました

21年間にわたり、立老連のレクダンス講習会で指導されてきた、高橋佳子先生が令和6年2月26日(月)を最後に退任されました。誠にありがとうございました。当日は、小松崎信子女性部長代行が花束贈呈を行い、感謝の気持ちをお伝えしました。



花束を贈り感謝を伝えました

立川市老人クラブ連合会 主要活動報告・予定 (令和5年11月～令和6年8月)

月	日(曜日)	行事
令和5年11月	7日(火)	理事会
	9日(木)	スクエアステップ講習会④
	10日(金)	広報部会
	10日(金)	東老連グラウンド・ゴルフ大会
	14日(火)	第3ブロックフェスタ練習会⑤
	15日(水)	手作り品講習会
	16日(木)	ふれあい演芸会①
	17日(金)	ふれあい演芸会②
	21日(火)	東老連シニア健康フェスタ
	27日(月)	正副会長会議
12月	27日(月)	レクダンス講習会
	5日(火)	理事会・友愛実践講習会
	5日(火)	会報148号発行
	7日(木)	東老連老人クラブ大会、表彰
	14日(木)	吹き矢交流大会
令和6年1月	18日(月)	正副会長会議、幹部会
	10日(水)	東老連会長会議
	16日(火)	立老連新年会
	18日(木)	第3ブロック健康教室・棒体操
	22日～26日	ふれあい作品展
2月	29日(月)	レクダンス講習会
	6日(火)	理事会
	19日(月)	正副会長会議
	19日(月)	幹部会、会員維持委員会
	26日(月)	レクダンス講習会
3月	29日(木)	友愛映画会
	5日(火)	理事会
	14日(木)	健康講座②
	15日(金)	広報部会
	25日(月)	正副会長会議

月	日(曜日)	行事
4月	2日(火)	理事会
	8日(月)	会計監査会
	10日(水)	会報149号発行
	22日(月)	正副会長会議
5月	14日(火)	総会
	20日(月)	輪投げ大会
	22日(水)	ペタンク大会
	23日(木)	グラウンド・ゴルフ大会
	24日(金)	グラウンド・ゴルフ大会
	27日(月)	レクダンス大会①
	27日(月)	正副会長会議
	27日(月)	スクエアステップ講習会1-①
6月	3日(月)	スクエアステップ講習会1-②
	4日(火)	理事会
	10日(月)	スクエアステップ講習会1-③
	中旬予定	女性部日帰り研修旅行
	14日(金)	体力測定
	17日(月)	スクエアステップ講習会1-④
	24日(月)	レクダンス大会②
	24日(月)	正副会長会議、幹部会①
7月	24日(月)	会員維持委員会①
	2日(火)	理事会、友愛講習会
	9日(火)	囲碁将棋大会
	19日(金)	広報部会
	22日(月)	正副会長会議、幹部会②
	22日(月)	会員維持委員会②
	25日(木)	健康講座①
	29日(月)	レクダンス講習会
8月	6日(火)	理事会、会報150号発行
	19日(月)	正副会長会議、幹部会③
	26日(月)	レクダンス講習会

ふれあい演芸会

自慢の歌声を披露

文化部長 香川 能教

ふれあい演芸会とふれあい作品展は、立川市からの受託事業（高齢者文化祭事業）で、立老連文化部が担当しています。このため参加者は、立老連会員だけでなく、一般市民も参加できるシステムになっています。

ふれあい演芸会は、踊りとカラオケが主体でしたが、令和5年度はカラオケ中心で開催されました。

ふれあい演芸会プログラム

・令和5年11月16日（木）

開会のあいさつ 会長 村本 慎治
カラオケ 9時40分～12時 29名
カラオケ 13時～15時20分 30名
・令和5年11月17日（金）
運営委員長あいさつ

文化部長 香川 能教
カラオケ 9時40分～ 25名
津軽三味線演奏 夏坂 絲蒼先生
～12時10分

カラオケ

13時～15時
15分 22名



自慢の歌声を披露



穏やかに暮らし ていくために

社会奉仕部長 宮本 直樹

社会奉仕部では、各クラブのお仲間と楽しみながらできる地域貢献活動を提案しています。今回は「穏やかに暮らししていくために」をご紹介します。

私たちの誰もが認知症の可能性を気にしていると思います。たとえ物忘れが多くなっても、周囲の人々の理解と気遣いがあれば、穏やかに暮らしていくことは可能です。

自分の事も心配しつつ、周囲の友人が万一そうならどうでしょうか。皆さんは、良き理解者となり、良き気遣いができるでしょうか。認知症の方への適切な接し方を知っておくと、万が一の時に、良き友人になれるのです。

そのために認知症サポーター養成講座を受講することができます。DVDやテキストを使い、認知症の症状やその予防、認知症の人に接する時の心構えなどを学ぶ、90分程度の講座で認知症サポーターカードがもらえます。

認知症サポーターになったからといって、何か特別なことをするわけではありません。認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人や家族を温かい目で見守る「応援者」です。認知症を発症しても皆で認知症の人や家族を支え、誰もが暮らしやすい地域を私たちがつくりましょう。

おたがい様の友愛の気持ちで、まだやれるシニアライフを過ごしませんか。各クラブで養成講座の開催が可能ですので社会奉仕部へ連絡ください。

地区の動きを伝えることが、会報（機関紙）にとって最も重要な任務です。

『各地区の動き』

11月～2月

地区の動きを伝えることが、会報（機関紙）にとって最も重要な任務です。

富士見地区

代表理事 浅原 千春

★秋季Gゴルフ大会

開催 11月13日（月）
会場 創造舎グラウンド
参加 14チーム

第1位 富久寿会 A 209打
第2位 親生長寿会 A 210打
第3位 富久寿会 B 223打

★秋の1泊旅行

12月14日(木)～15日(金)

いわき湯本温泉 参加者28名

★合同月例会1月23日(火)

柴崎福祉会館 参加者97名

第1部 カラオケ各クラブ代表

第2部 踊り新舞踊とレクダンス

第3部 カラオケ各クラブ有志

★輪投げ大会 2月22日(木)

開催 2月22日(木)

会場 創造舎体育館

参加 11チーム

第1位 多摩川団地親和会A

519点

第2位 富久寿会A

436点

第3位 万寿美会A

406点

★春の日帰りバス旅行

3月29日(金) 山梨県山高神代桜、桃源郷、ワイン。参加者68名。

★富士見1地区(4クラブ) 月例会

11月28日(火)、12月19日(火)、

1月23日(火)、2月27日(火)。

カラオケを実施。

★富士見2地区(5クラブ) 月例会

11月10日(金)、12月11日(月)、

1月23日(火)、2月15日(木)。

踊り6曲、合唱、カラオケ。

★会員維持・富士見地区の決意

令和5年4月1日は623名。令和6年4月1日時点で630名を何とかしても確保する。減員・廃部は出さないこと。

錦地区

代表理事 本多 宗吉

★秋季Gゴルフ大会

開催 11月5日(日)

会場 七小校庭

参加 11チーム

優勝 錦六延命会Aチーム

★錦町健康フェア

開催 11月19日(日)

会場 七小体育館

★緑化推進活動

開催 12月3日(日)

会場 未来センター花壇

作業 パンジー花苗植え付け

★年末年始合同パトロール

開催 12月15日(金)

内容 駅周辺パトロール

★錦町ドンドン焼き

開催 1月14日(日)

会場 立川公園陸上競技場脇広場

★錦町各種団体合同新年会

開催 1月18日(木)

会場 日航ホテル

★各地区対抗ボッチャ大会

開催 2月18日(日)

会場 三小体育館

★錦町芸能文化祭

開催 2月18日(日)

会場 錦学習館講堂

★錦和末広会行事

①クリスマス会

開催 12月18日(月)

②新年会

開催 1月22日(月)

羽衣地区

代表理事 笠井 征将

★ウォークラリーの開催

開催 11月12日(日)

羽衣体育会との協賛で『歩け歩け運動』の一環として羽衣地区の公園を巡った。各クラブから大勢の参加があった。

★手作り作品講習会に参加

開催 11月15日(水)

参加者 6クラブから20名。

★ふれあい演芸会に出展

開催 11月16日(木)

舞踊 2組9名出演。

★ふれあい作品展に出展

開催 11月16日(木)

出展者 3クラブ15名。

★羽衣地区会長会議

開催 1月13日(土)

会場 中央会館

議題 会員の維持管理について

議題 会員の維持管理について

議題 会員の維持管理について

★友愛映画会鑑賞

開催 2月29日(木)

参加者 4クラブ20名

★秋の日帰りバス旅行

開催 10月31日(火)

参加者 東羽衣徒耆羽会20名

行先 長野県横谷温泉郷、御射鹿

池と乙女の滝を巡り、温泉と豪華

な食事。

曙地区

代表理事 小松崎信子

★曙地区合同理事会(兼新年会)

1月25日(木)

★各クラブ新年会

清和会

1月17日(水) 柴崎福祉会館

明和会

1月24日(水) 自治会館

西明和会

1月17日(水) 自治会館

東明和会

1月12日(金) 曙福祉会館

★輪投げ練習

清和会月2回、東明和会月1回

★太極拳 明和会月3回

★生け花教室 明和会月1回

★フラダンス 西明和会月2回

★車椅子・歩行器・杖の使用方

講習会

1月16日(火)、1月23日(火)、都立立川国際中学3年生の授業に5名が参加させていただきまし

高松地区

代表理事 稲葉 通紀

★高松地区区定例会議 高松会館

10月7日(土)、11月11日(土)、

12月9日(土)、1月13日(土)、

2月10日(土)、3月9日(土)

★高松町文化祭作品展 高松会館

11月4日(土)～5日(日)

★高松町合同防災訓練 五小校庭

11月18日(土)

★高松町合同新年賀詞交換会

1月13日(土)

★高松地区新春輪投げ大会

1月16日(火)

会場 競輪場集合棟

第1位 万年青クラブ 603点

第2位 高昇長寿会 572点

第3位 松友長寿会 509点

★高松地区新春初詣日帰り旅行

1月31日(水)

熱海来宮神社ほか 参加者34名

★高松会館利用者懇談会

2月17日(土)

★高松町防犯講習会 高松会館

2月17日(土)

砂川東部地区

代表理事 高橋 昭治

★砂川東部地区輪投げ大会

開催 2月2日(金)

会場 泉町体育館

参加 16チーム

★砂川東部地区日帰りバス旅行

開催 2月28日(水)

行先 巨大な空中いちご園とつく

ば宇宙科学センター

参加 9クラブ37名

砂川西部地区

代表理事 平沼 仙造

◎コロナの沈静化に伴い活動が再開された

★新年会

1月14日(日)、天王橋会館で開催された。各クラブの代表者60名

が参加した。各クラブの活動状況

の発表、今後の活動について意見

交換を行った。

★グラウンド・ゴルフ大会

令和5年度開催された。

・編集後記・

昨年は、大谷選手の活躍、阪神タイガースの38年ぶりの日本一、猛暑の日が長く続いた事などが思い出されますが、コロナによる制約がなくなり、各地での伝統行事の復活など、地域社会の活動も活発に行われるようになりました。私たちの活動も予定通りの取り組みができるようになりましたが、あらためて人や地域の絆の大切さを感じた年となりました。

本稿では、昨年11月から本年2月までの立老連行事を中心に掲載しておりますが、これまで掲載してきた『各専門部紹介』が完了したこと、本稿からは、『各地区紹介』の連載を開始します。どうかご期待ください。

本年の元日、能登半島地震が起きました。亡くなられた方々のご冥福と被害に遭われた皆様にお見舞い申し上げます。近年は、地震に加え、気候変動による台風、集中豪雨等による災害も増え、いづどこでも災害に備えることの重要性を身近に感じます。

本稿がお手元に届く頃には、新年度がスタートしています。本年度は立老連創立60周年を迎えますが、皆様には健康に留意され、活躍を祈念申し上げます。

(広報副部長 伊藤 正人記)

各 地 区 紹 介

富士見地区

富士見地区

代表理事 浅原 千春

歴史 昭和15年12月1日、立川町が立川市になったことから、地域の呼称が、それまでの字制(富士見地域は、山中、滝上、台)から町制(〇〇町〇丁目〇〇番地)になった。このため富士見町、柴崎町、錦町、羽衣町、曙町、高松町が誕生した。

地域 東側はJR中央線が、西側は昭島市が、南側は多摩川が、北側はJR青梅線が境界になっている。段丘上が一丁目から五丁目、段丘下は六丁目、七丁目となっている。

9クラブ(623名)と15自治会

富士見1地区(4クラブ4自治会) 万寿美会125名

(富士見町住宅自治会) 親生長寿会102名(親生会) 多摩川団地親和会39名

(多摩川団地自治会) 富久寿会55名(立桜会)

※レガリア会には老人クラブはない。

富士見2地区(5クラブ11自治会) 西富士見会76名

(五月会、上富士町会) 協和敬老会43名(協和会)

東富士見会83名(二丁目自治会) 翔年会42名(東親会) 南富士見会58名(西町会、富士見会、東親和会、喜多町会、南町会)

富士見1地区の活動

総会

四部会(年4回地区連絡会) 月例会 カラオケを実施。

グラウンド・ゴルフの練習、1地区の大会。週2回実施。

輪投げの練習、1地区の大会。

レクダンスの練習

富士見2地区の活動

五部会(年4回地区連絡会) 月例会 レクダンス6曲、各クラブで合唱、カラオケ

グラウンド・ゴルフの練習 月2回。輪投げの練習 各クラブで実施。

レクダンスの練習 月1回。(東

富士見地区老人クラブの活動地域



富士見会・西富士見会の合同) **富士見1・2地区合同の活動**

グラウンド・ゴルフ大会 年2回 総会 8月に開催

1泊旅行 11月に開催

合同月例会 1月に開催

輪投げ大会 2月に開催

日帰り旅行 3月に開催

富士見地区の結束は固く、若干、会員を減らしたクラブも存在する

が、富士見地区全体での減少はわずかである。ましてや、廃部など

考えられない地域でもある。令和

6年4月の時点で、623名の会員を維持することを決議した。令

和4年度富士見地区の1泊旅行参加者は38名、5年度は28名、日帰

り旅行参加者は令和4年度が70名、5年度は68名だった。